



神明われら 誇りは高し

平成30年2月16日

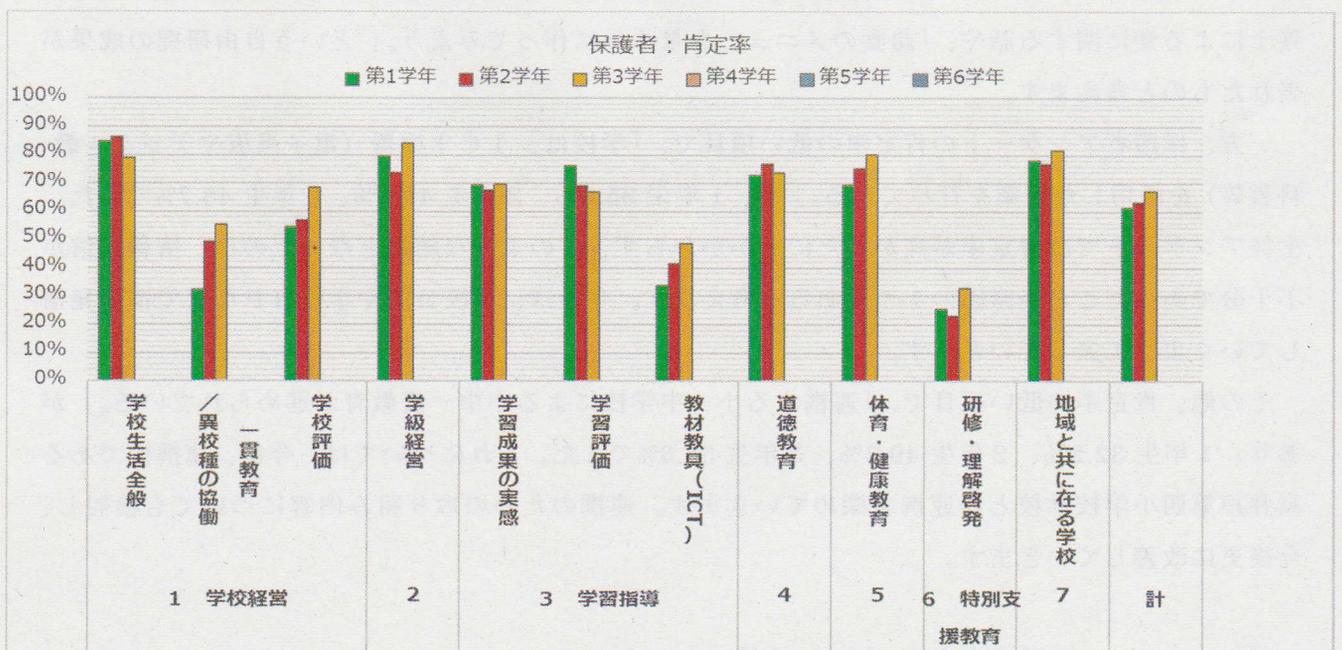
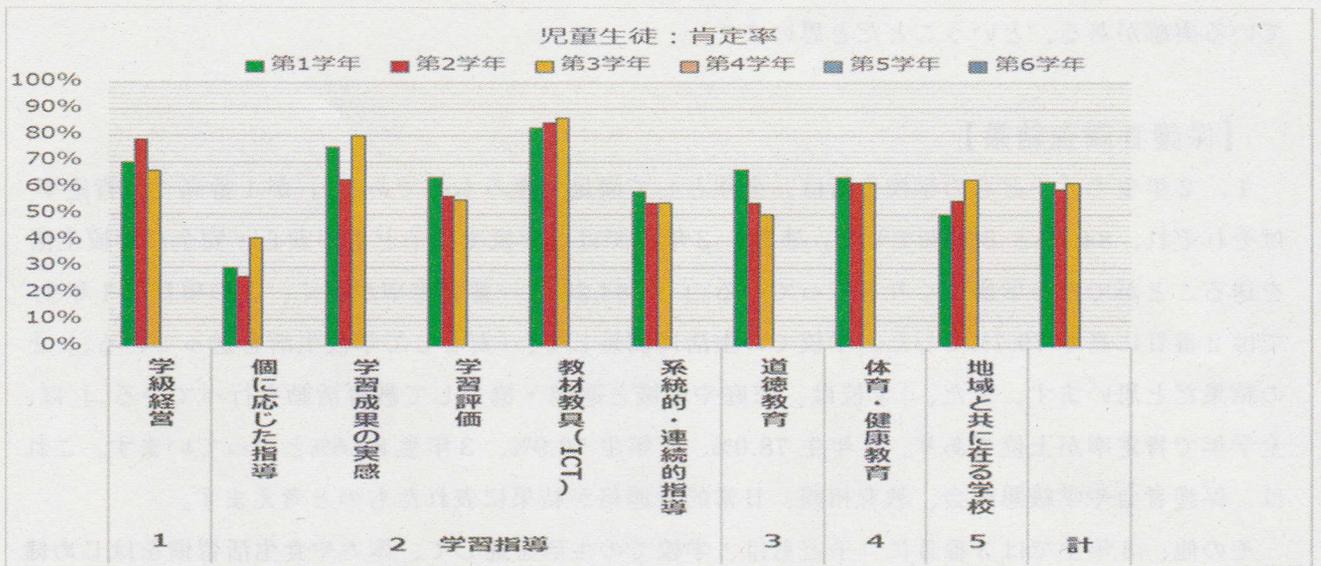
学校 <http://www.suginami-school.ed.jp/sinmeichu/>

教育目標 創造・鍛錬・共生 校訓 自主・自律

平成29年度 教育調査結果報告

副校長 神山 洋之

春とはいえ、まだまだ寒い日が続いております。皆様にはいかがお過ごしでしょうか。さて昨年12月にご協力いただいた杉並区教育調査の本校における集計結果を報告します。



【生徒調査結果】

全学年共通で「先生は授業において電子黒板やデジタル教科書を活用している。」が1番高い肯定率の項目でした。肯定率は1年生 82.9%、2年生 84.8%、3年生 86.7%でした。昨年度の集計結果では1年生 78.2%、2年生 62.1%、3年生 76.7%でしたので、特に現3年生は 24.6%増加したことになります。今年度は、多くの授業で、タブレットパソコンや電子黒板、デジタル教科書などを活用した結果が表れたと思います。今後もICTを活用した授業により、分かりやすい授業を目指します。また、「先生は、クラスみんなが分かり合い、協力し合えるようにしてくれている。」の項目では、1年生 70.0%、2年生 78.5%、3年生 66.7%と、どの学年でも肯定率で上位に入る項目となりました。これは、グループ学習や話し合い学習を授業の多くの場面で取り入れた結果の表れと考えます。その他、上位の項目として、「学校の授業によって、分かることやできることが増えている。」が1年生 75.7%、2年生 63.3%、3年生 80.0%でした。授業で学習したことが身に付いている実感がある、ということだと思います。

【保護者調査結果】

1、2年生で「子どもの学校生活は、全体として満足できるものである。」が1番高く、肯定率はそれぞれ、84.7%と 86.2%でした。また、3年生では「学校では子どもが安心・安全な学校生活を送ることができる学級づくりを行っている。」が 84.2%と一番肯定率が高く、この項目は1年生では2番目に高く 79.7%でした。学校での生活に満足して、「安心して学校生活を送っている。」との結果だと思います。また、「学校は、家庭や地域と連携・協力して教育活動を行っている。」は、全学年で肯定率が上位であり、1年生 78.0%、2年生 76.9%、3年生 81.6%となっています。これは、保護者会や学級懇談会、教育相談、日常的な連絡が結果に表れたものと考えます。

その他、3年生では3番目に「子どもは、学校での生活を通して、体力や食生活習慣をはじめ健康な生活を送る力が育まれている。」の項目が、肯定率 80.3%と高く、これは、給食試食会での栄養士による食に関する話や、「給食のメニューを夏休みに作ってみよう。」という自由研究の成果が表れたものと考えます。

一方、保護者アンケートの肯定率の低い項目で、「学校は、ICT機器（電子黒板やデジタル教科書等）を活用した授業を行っている。」が、1年生 35.0%、2年生 41.5%、3年生 48.7%でした。生徒アンケートでは肯定率が高かったにもかかわらず、このような結果となったのは、情報発信が不十分であったことが原因の1つであると考えます。今後は、学校公開や学校HPなどで情報発信していくよう工夫していきます。

その他、肯定率の低い項目で、「連携する小・中学校による小中一貫教育が進められている。」があり、1年生 32.2%、2年生 49.2%、3年生 55.3%でした。これについては、今後、連携校である高井戸第四小学校学校との連携を深めていきます。連携のための取り組み内容についても検討し、今後更に改善していきます。

アンケートへのご協力ありがとうございました。